

【記入例】プラスチック資源等の処理・再資源化状況の報告書

(排出事業者) プラスチック資源等の処理・再資源化状況報告書
 OMAEZAKI株式会社
 資源循環推進部 御中

2022年度分 (期間: 前年4月1日から3月31日まで)

(処理受託者)
 株式会社プラニック
 担当: 御前崎太郎

昨年度に処理・再資源化を受託したプラスチックの、リサイクル状況についてご報告いたします。

排出事業場名	名称(マニフェスト記載に準拠)	受託数量(t/y)	マニフェスト交付(登録)枚数	処理場所の所在地	埋立数量(t/y)	認定熱回収業者での熱回収量(t/y)	認定熱回収業者以外での熱回収量(t/y)	マテリアル/ケミカルリサイクル量(t/y)
御前崎工場	工程A端材プラ	100	20	静岡県御前崎市港6177-1	0	10	0	90
牧之原工場	ミックスプラB	200	30	静岡県御前崎市港6177-1	0	40	0	160
合計		300			0	50	0	250
再資源化率			83.3%					

改善計画	(検討しているマテリアル/ケミカルリサイクル業者名、設備導入など) 2023年度は、工程に投入する前の選別方法の改善と、▲▲リサイクルでのケミカルリサイクルを検討します。
------	--

(備考)
 数量は、容積で管理している場合でも、可能な限りt換算してあります。
 プラスチック以外のものとの複合品の場合は、可能な限りプラスチック部分についてご報告しております。
 マニフェストに記載の名称(またはそれに準じた名称)ごとに集計しております。(電子マニフェスト分も含む)
 正確な割合、数量がわからないものは概算数量でのご報告になります。